

碧海信用金庫の環境への取組みについて

《環境理念》

当金庫は、事業活動である金融サービスにおいて環境への配慮と環境負荷の軽減に努めることにより、地域社会に貢献する。

【気候変動への対応を強化】

• ESG 推進グループの設置

令和5年4月より経営企画部内に「ESG 推進グループ」を新設し、地域金融機関として幅広くサステナビリティ課題に対する取組みを強化するための態勢を整備しました。

• TCFD 提言への取組み

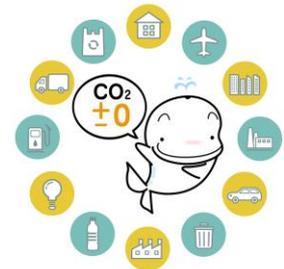
地域経済と環境の好循環を実現するため、気候変動への対応の一環として、国際的な組織である気候関連財務情報開示タスクフォース（TCFD）の提言への賛同を表明し、気候関連財務情報の開示を行っています。



【お客さまのカーボンニュートラルを支援】

• カーボンニュートラル支援業務

お客さまのカーボンニュートラルにかかる課題解決を支援するため、CO2 排出量算定や省エネ設備導入、補助金申請支援等の支援メニューをご用意しています。また、随時セミナーを開催し、高まるカーボンニュートラル対応ニーズに応えています。



【環境配慮型商品の取り扱い】

• 「へきしんサステナビリティ・リンク・ローン」(へきしん SLL)

お客さまの脱炭素経営に係る取組みをご支援するため、へきしん SLL の取り扱いを開始しました。本商品は、お客さまがサステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット (SPTs) として設定したCO2 排出量削減に関する挑戦目標の達成状況と融資条件が連動し、目標達成時には金利の引き下げを行う融資商品です。

- ・「地球にやさしいリフォームプラン」

居住用住宅に関するエコに関連した設備（太陽光発電、家庭用蓄電池など）の購入・設置・修繕資金や、リフォームにご利用いただける融資商品の取り扱いをしています。

- ・令和6年度省エネルギー設備投資に係る利子補給金制度の取り扱い

一般社団法人環境共創イニシアチブ（SII）が行う利子補給金事業について、当金庫が指定金融機関として認定されました。本制度を活用することで、省エネルギー設備の新設・増設などの省エネ取組の融資利息の一部が補給されます。

【CO2 排出量の削減に貢献】

- ・CO2 フリー電気「愛知 Green でんき」の導入

令和4年4月より、本店・本部ビルで使用する電気の全量を愛知県産のCO2フリー電気に変更し、令和5年度は年間約357トンのCO2排出量を削減しました。

地球にやさしく、未来をあかるく。



CO2排出量においては2023年度には2013年度比で31.4%の削減を実現することができました。

- ・節電効果が見込まれる最新機器の導入

節電効果の期待できる最新の空調、LED照明器具等の順次導入に取り組み、店舗の新築、改装時には積極的に導入しています。また、当金庫が管轄するすべてのATMを省エネタイプに更新しました。

- ・太陽光パネルの設置

環境に配慮した店舗づくりの一環として、積極的に太陽光パネルを設置し、再生可能エネルギーの利用を促進しています。



- ・環境配慮型車両への入替を積極的に実施

車両入替時には、普通自動車は原則環境配慮型車両（ハイブリッド車）、軽自動車は低燃費車両を順次導入しています。また、水素自動車も1台導入しています。

- 日常業務における省エネ活動

役職員一丸となった CN 運動「へきしん CN チャレンジ 2030」を開始し、電気・ガス・ガソリン使用量の前年度比 1%削減を目標として掲げ、各店で設定した「CN 行動宣言」に基づき、節電やクールビズ、エコドライブ等の省エネ活動に取り組んでいます。

【環境保全への取り組み】  

- ペーパーレス化を推進

事務効率化やデジタル化等を通じて印刷物の削減等のペーパーレス化に取り組んでいます。

- 「緑の募金」に寄付

地球温暖化を防止する森林づくりなどに活用していただくため、役職員から集まった募金を安城市緑化推進委員会に贈呈しています。